

第55回 グループホーム 優和の郷・信 運営推進会議記録

実 施 日 時		令和8年4月28日（火） 午前10時25分～午前10時50分						
場 所		グループホーム 優和の郷・信						
出 席 者		地域住民代表 3名 市職員代表 1名 家族代表 1名 施設職員(管理者・事務員) 2名						
前回からの 継続課題		Ⓜ ・ 有						
活 動 報 告	利用者状況	① 利用者数 18名（男性:1名、女性:17名） 待機者数 1名（男性:0名、女性:1名） 入居（3月:0名、4月:0名） 退居（3月:0名、4月:0名） 入院（3月:1名、4月:2名） ② 要介護度状況(入居者数18名)						
			要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		葵	－	3名	3名	3名	－	－
		藤	－	－	1名	5名	3名	－
		合 計	－	3名	4名	8名	3名	－
	利用者 活動状況	3月： ひな祭り、創作レク 4月： 室内レク、創作レク、調理レク						
	研修参加状況	参加日	研修名			研修先		参加者
3/16		科学的介護情報システム (LIFE) 説明会			オンライン研修		事務員1名	
	事故発生件数 (8件) ヒヤリハット 含む	ユニット	発生日時	事故内容				
		藤	2/18(水) AM6:30 要介護3 女性	<状況> 起床の声掛けをするため居室に訪室した際、ベッド側の床に仰向けで倒れているところを発見しました。手には物干しに掛けてあった衣類を持っており、着替えをしようとしていたと思われます。バイタル測定と身体確認を行うと左肘に痛みの訴えあり、左肘下に腫れと変色が見られました。訪問看護師に診てもらおうと左こめかみと左側頭部に腫れと変色が見受けられ、深川市立病院の受診を勧められたため、家族に状況説明し、家族対応で脳神経外科を受診していま				

				す。頭部 CT とレントゲン検査施行し、検査結果は問題ありませんでした。2週間後に再度同検査を実施した際も特に問題なく終了となっています。左肘に関しても問題なく動かせており、腫れと変色も消失しています。 <対策> 訪室する前にセンサー音は鳴っていましたが、連続で鳴らなかったため立ち歩きではないと判断してしまい、すぐに訪室しなかったのが原因と考えられるため、今後はセンサー音が鳴った時点で必ず訪室し、居室確認を行います。
		葵	2/18(水) PM8:00 要介護 1 女性	<状況> 洗面台にてスプレータイプの義歯洗浄剤を水に混ぜてうがいをしているところを発見しました。体調観察を続け、問題なく経過しています。翌日、家族へ状況説明し、家族と相談の下、錠剤タイプの義歯洗浄剤に変更しています。 <対策> 本人の希望もあり、義歯洗浄するタイミングは本人に任せていましたが、洗浄剤の使い方が分からなくなっていることと家族の希望も踏まえ、今後は本人に説明した上で義歯洗浄剤は職員が管理します。
		葵	3/2(月) AM10:00 要介護 3 女性	<状況> 食卓椅子の近くに錠剤が落ちているのを発見しました。錠剤は朝食後薬で飲んでいるものでしたが、いつのものは不明のため、服用はしていません。家族と深川第一病院の外来へ状況説明し、体調変わりなく経過しています。 <対策> 服薬介助の方法が統一されていなかったため、今後は本人の口に直接薬を入れて飲んでもらう方法に統一し、薬を飲み込むまで見守り確認も行います。
		藤	3/5(木) AM0:10 要介護 3 女性	<状況> ホールの床掃除をしていた際に食卓テーブルの下に錠剤が落ちているのを発見しました。錠剤は昼食後と夕食後に飲んでいる薬でいつのものは不明のため、服用はしていません。翌日、家族と訪問看護師に状況説明し、体調変わりなく経過しています。 <対策> 服薬介助をする際、本人の手のひらに薬を渡して飲んでもらっていましたが、勢いよく口に運んだ際に薬がこぼれ落ちる可能性があるため、今後は本人の口に直接薬を入れて飲んでもらう方法に統一し、薬を飲み込むまで見守り確認も行います。

		藤	3/16(月) PM2:15 要介護3 女性	<状況> 居室よりセンサー音が鳴った際、職員2名とも他入居者のトイレ介助を行っており、先に介助の終わった職員が居室へ向かいました。居室に向かう途中で物音がして中に入ると右側を下にした状態で倒れているところを発見しました。バイタル測定と身体確認を行うと赤みが見られた右肩の痛みの訴えはありませんでしたが、「頭が痛い」と後頭部の痛みの訴えがありました。頭部の確認を行いました、腫れや変色は見られませんでした。家族へ状況説明し、様子観察としています。 <対策> 介助が重なり、すぐに駆け付けることができなかったことが原因のため、声掛けでトイレ誘導できる方はトイレ介助が重ならないよう早めの声掛けをします。また、介助中でも待ってもらえる場合には対応の優先順位を考え、転倒等のリスクがある方の対応を優先して駆け付けるようにします。
		藤	3/19(木) PM7:20 要介護3 女性	<状況> 夕方から落ち着かない様子があり、職員見守りの下、玄関ホールまで行かれ、歩行車に座られていました。帰宅願望が強く、怒り口調で「ハイヤーを呼んで」と職員を叩くような言動が見られたため、落ち着くまで少し離れた場所で職員が見守りを続けていました。歩行車より立ち上がったため、すぐに介助に入ろうとしましたが、間に合わず、バランスを崩し左側を下にした状態で転倒しました。転倒した際、左側頭部が下駄箱の扉にぶつかりました。職員2名で介助し、ホールまで誘導後、バイタル測定を行っています。身体確認は、拒否反応が強く行えず、本人より痛みの訴えはありませんでした。家族へ状況説明し、様子観察としています。 <対策> 職員の見守りする位置が遠く、対応できなかったため、今後は転倒リスクを考え、身体を支えられる距離で見守りを行います。
		藤	3/26(木) AM1:10 AM6:50 要介護3 女性	<状況> 1:10 巡回で居室に訪室するとベッド下の床に仰向けで横になっているところを発見しました。毛布を身体の下に敷き、掛け布団を掛けて横になっている状態でした。この時、センサー音には気付きませんでした。声掛けにて覚醒し、痛みの確認を行うも表情明るく「ないよ」と言われています。尿意確認し、トイレ誘導後、バイタル測定を行っています。6:50 センサー音が鳴り、居室に訪室するとベッドを背にして、

				床に体育座りをした状態でいるところを発見しました。この時も痛みの訴えはなく、様子観察としています。 ＜対策＞ 尿意で起きた可能性もあるため、センサー反応に注意を払い、就寝後３～４時間を目途にトイレ誘導を行います。また、センサーが頻回に反応する際も一度声掛けを行い、トイレ誘導を行います。
		藤	4/17(金) AM5:30 要介護３ 女性	＜状況＞ 更衣時、左脇に手のひら大の青黒い変色が見られました。痛みの確認を行うと痛みはないと話されています。更衣動作などは問題なくできています。改めて身体確認を行った際、強めに触ると痛みの訴えがありました。家族へ状況説明し、変色の原因としてレクを行った際の接触や腕組みによる圧迫等、いくつか思い当たる場面はあるもののはっきりとした原因はわかっていないことを説明し、様子観察としています。 ＜対策＞ 血液をサラサラにする薬を服用しているため、少しの接触でも変色してしまうことを考慮し、付添い介助は継続しつつバランスを崩すことが多い場合には車椅子を併用します。また、なるべく圧のかかる行為や動作は避けるよう気を配ります。
	スタッフ会議	3/30 4/21 4/23	第６７回 第６８回 第１６回	スタッフ会議 スタッフ会議 防災会議
	次回開催予定	令和８年６月２３日(火)午前１０：３０より グループホーム 優和の郷・信にて		
助言・要望	【質問・感想など】 特になし			
他	次回会議までの継続課題	・ ㊟ ・ 有		